

令和3年度「スコレー大学」受講者募集

スコレー大学は、単位制の講座です。学ぶ意欲があり、1年間続けられる方であればどなたでも受講できます。スコレー大学の各講座を履修すると単位を修得でき、その合計が10単位に達すると修了となります。10単位の修得に向けて、チャレンジしてみませんか。

募集期間

令和3年3月1日(月)から3月17日(水)午前9時から午後5時

申込方法

規定の申込書に記入し、持参・ファックス・Eメール・郵送のいずれかでお申し込みください。

○ファックスの場合

FAX055(261)3340(送信後電話にて確認をお願いします。)

○Eメールの場合

申込書を市ホームページからダウンロードし、Eメールに添付してください。
shogaigakusyuu@city.fuefuki.lg.jp

○持参の場合

市民窓口3階 生涯学習課、各支所

郵送・問合せ先

〒406-0031 笛吹市石和町市部809-1(市民窓口館)
笛吹市教育委員会 生涯学習課 生涯学習担当 ☎055(261)3339

その他

- 応募者が定員を超えた場合は、抽選で受講者を決定します。(市民優先)
- 受講が決定した方、または抽選に外れてしまった方には、講座受講者決定通知書、または落選通知書を送付しますので必ず内容をご確認ください。
- 希望者が一定の数に達しない場合は、講座を取りやめることもあります。
- 高校生以下の申し込みは不可。
- 各教室の初回授業において入学式を実施します。

令和3年度市民講座(前期講座)は広報あぶらぎ4月号で募集します。

感染症予防対策について

講座を開催するにあたりマスク着用の義務化や入室前の検温、手指の消毒等を実施し、会場についても受講者同士のソーシャルディスタンスが保てる広い会場を使用するなど感染症予防対策を徹底いたします。また、今後の感染拡大状況に応じて、講座を中止する可能性がありますのでご了承ください。

【歴史】 人物で迎える山梨県の歴史と文化

【講師】 作家 江宮 隆之氏

【受講費】 (年間)1,000円

【定員】 30人

【会場】 学びの杜みさか

令和3年4月25日、5月30日、6月27日、7月25日、8月29日、9月26日、10月31日、11月28日、12月26日、令和4年1月30日、2月27日、3月20日(各日曜日)
午後1時30分～3時/全12回

2021年は、武田信玄公生誕500年という記念の年になります。その節目の年に、改めて甲州といわれた時代から山梨県となった明治以降まで、この地の歴史を単に地方史という観点からではなく、ここに暮らした(ここに生を受けた、またはこの地にやってきた)人物を軸にしながら、古代からの出来事や実際にあった歴史的事実に迫ります。甲州・山梨を舞台に繰り広げられる人間ドラマを作家と共に紐解いてみましょう。
◇中世:武田三代とは何か◇近世:徳川家康と武田家臣団のその後◇近・現代:甲州財閥・甲州の女流文学・俳句王国やまなし・世界の中の甲州人など(講座内容を一部抜粋)
【講師紹介】山梨県増穂町(現、富士川町)生まれ。作家。『白磁の人』『一葉の雲』『明智光秀「誠」という生き方』など著書は80冊以上に及ぶ。歴史雑誌などにも寄稿多数。

【俳句】 俳句へのいざない～学ぶ、作る、楽しむ～

【講師】 俳句結社「郭公」主宰 井上 康明氏

【受講費】 (年間)1,000円

【定員】 20人

【会場】 春日居あぐり情報ステーション

令和3年4月16日、5月14日、6月11日、7月9日、8月6日、9月10日、10月15日、11月12日、12月10日、令和4年1月14日、2月18日、3月11日(各金曜日)
午後1時30分～3時/全12回

日本文化を代表する世界最短の定型詩である俳句。笛吹市は、飯田蛇笏・飯田龍太を生んだ「俳句の里」でもあります。講座では、都留市に滞在していた松尾芭蕉や俳句の世界に大きく貢献した正岡子規、故郷の自然を力強く謳った飯田蛇笏・飯田龍太などの名句の鑑賞をします。また、季語の役割や切字、リズムなど創作のための表現方法などの基本を学び、季節感や情景を五・七・五の十七音に表現します。後半には、互いに句を作り、選び合い、その良さについて語り合う「句会」も行います。
ふと目に留めた発見や感動を、俳句を通して共有しませんか。初心の方も、すでに親しまれている方も、俳句の楽しみ方を一緒に学びましょう。